

ささえ愛だより

能登ふるさとバスを運行しています

10月～11月の期間中、震災や豪雨災害により市外へ避難された方々を対象に、ふるさととの今を確かめ、再びつながりを感じていただくための帰郷バス「能登ふるさとバス」を運行しています。※参加お申込みは締め切りいたしました。

大谷地区にある「潮騒レストラン」に到着後、珠洲市の現状について説明を行い、その後は昼食を囲みながら、ささえ愛センターの職員も同じテーブルに着いて参加者同士で交流していただきました。

午後には、海岸線から道の駅すずなりまでを巡り、車窓から復興へ歩む珠洲市の姿をご覧いただきました。

ご参加いただいた方からは「久しぶりにふるさとの風景に触れ、胸が熱くなった」「同じ境遇の仲間と話せて心強かった」などの声をいただき、改めてふるさととの絆を大切にしたいという思いが寄せられました。

当センターでは、こうした取り組みを通して復興に向けた歩みを共に進めてまいります。

外浦の変貌に
驚きました。
天気が良くて
よかった。

説明も丁寧で
珠洲の現状がわかり
楽しい1日でした。
ありがとうございました。

能登の現状を
見て自分では何も
力になれないけど
元にもどる能登を
願っています。



復興に向け、祭りが帰ってきた!



各地区でお祭りが再開される動きがございます。
街のかたちが変わり、例年通りといかずとも、参加されるみなさまのいきいきとした表情や、力強い太鼓や笛の音色に地域の団結力を感じました。
当センターでは、住民の皆さまの再建のご相談や、地域コミュニティの再構築のお手伝いを継続させていただいております。

【問い合わせ先】

珠洲ささえ愛センター（珠洲市社会福祉協議会）
〒927-1214 石川県珠洲市飯田町 10-60-1（旧あいずみクリニック内）
TEL / 080-7729-9921（代表）
受付時間 / 9:00～17:00（土・日・祝はお休み）



珠洲ささえ愛センター

「全戸訪問活動」

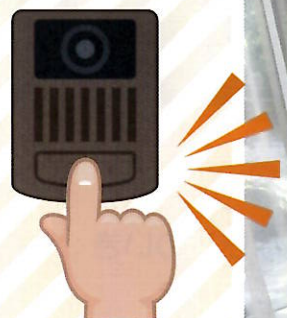
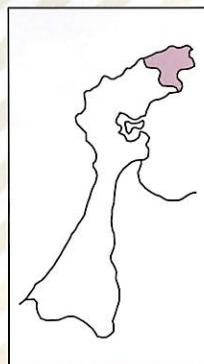
珠洲ささえ愛センターでは、市内全ての家々を回る『全戸訪問活動』を実施しています。市内では、多くの方が仮設住宅での生活を余儀なくされております。一方で、ご自宅にお住まいの方のなかにも、地震や豪雨で被災された方も多くおられます。ご自宅にお住まいの方が、安心して暮らせているか、支援制度の活用ができていないか、お困りごとはないか、相談員が伺わせていただいております。

一日の活動の終わりには、訪問して気になった点を丁寧に振り返り、情報共有をしています。訪問時には気付くことが出来なかった点を明らかにすることで相談員の資質向上にもつながっています。

全戸訪問活動は、地域のつながりが強い珠洲だからこそ出来ることかもしれません。引き続き、ご自宅や仮設住宅にお住まいの方への訪問を継続してまいります。相談員がご自宅を訪問した際は、是非お話をお聞かせください。



珠洲市全域の
見守りを行って
おります。



各学生との交流・サロン

珠洲ささえ愛センターでは、これまで多くの学生の方から支援の手を差し伸べていただきました。

ボランティアセンターでの被災家財の片付けや泥出しにも参加されたほか、仮設住宅や公民館なども訪問され、共にお茶会やレクリエーションを楽しみ、励ましの手紙など多くの支援をいただきました。

学生の方々は、「義務感ではなく、自主性と使命感で活動している。」という想いでおられ、サロン内容なども自分達で決めているのだと話を伺いました。こうした若い世代からのご支援が住民の方々の励みになっているのではないかと感じております。

